

農業だより

平成18年9月21日 発行 第16号

編集・発行・問合せ
蓮田市 農政課・農業委員会事務局
蓮田市黒浜2799-1
Tel 048-765-1722 (農政課直通)

ごあいさつ

蓮田市長 中野 和信



去る5月31日から、市民の皆さまの暖かいご支援をいただき、蓮田市長に就任いたしました中野和信です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて昨今の農業を取りまく環境は、日本の社会・経済の環境と同じく、少子高齢化社会の到来や、農産物価格の低迷などきびしい状況が続いております。

このような中ではありますが、農業農政に関しては昨年3月に新たな「食糧・農業・農村基本計画」が策定され、新しい観点からこれからの農業経営に着目する担い手に対象を絞った支援を行う施策に転換が図られました。

なかなか、現状においては高齢化や担い手不足により、不耕作地の増加など農業環境の悪化が憂慮される状況ではありますが、昔の時代から農業がもっている農業を育む事により、自然から生まれる力は、生産者の皆さんはもとより、蓮田市民の生活と環境を守るためにも必要であり、農業の振興は今後とも積極的に推進して行かなければならないものと考えられます。

そのためにも、農業が担う事ができる大きな役割を十分に発揮できるように、地域の皆さんと話し合いを深め、これからの農業の活性化に向けて各種事業に取り組んでまいりたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

皆さまの市行政に対するご協力、ご支援をお願いいたしますとともに、ご健康とご多幸をお祈り申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

新規事業の紹介

農地・水・環境保全向上活動支援事業

江ヶ崎がモデル地区として埼玉県から推薦されました。

江ヶ崎地区では、平成13年度から江ヶ崎農地管理組合が遊休農地対策や土地改良事業の実施に向けて、コスモス祭りなど色々な活動をしてきました。今回、採択された事業は埼玉県から県内で12地区が推薦されたもので、地域の農地や水を守る共同活動と、環境保全に向けた営農活動など、今までの組合の活動が評価されたものです。

平成18年度は実験事業として実施しますが、来年度からは本格的に導入が予定されており、他の地域においても導入が図れるか検討を行っていきたいと考えております。採択がされれば5年間支援を受けられます。

次に、江ヶ崎上耕地の基盤整備事業ですが、埼玉県営事業として平成17年度から基礎調査が始まり、今年度は地域の整備計画を作成する予定です。来年度以降の基盤整備事業の実施スケジュールや支援事業の内容などは、平成18年6月10日に開かれた江ヶ崎農地管理組合の総会で埼玉県の担当職員の方から説明がありました。これからも江ヶ崎地域の農業発展のため、県・市・組合が一体となって取り組んでいきたいと考えています。



(総会開催状況)

上平野基盤整備促進事業が完了

上平野地内の上綾瀬・下綾瀬耕地（10.6ha）で進められてきた基盤整備事業が今年の3月に完了しました。

この事業は平成13年度に綾瀬耕地の生産基盤整備について、地域の農家の方や市などと研究が始まり、将来に向けた整備方法について勉強会を重ねながら、平成15年度から3ヵ年事業として取り組まれてきたものです。事業内容としては、農道の拡幅・用排水路の分離、畦畔の除去による区画面積の大型化などが実施されました。

平成16年度に地域の農業経営の効率化をさらに推進するため、「上平野農地利用推進協議会」が設立され、農地の集団化や営農方法について検討し、農地の集積を行い、より効率的な農業経営が行える基盤整備事業が関係者皆さんの協力のもと完了しました。

（大区画に整備された耕地）



山ノ神沼周辺 地域用水環境整備事業

平成11年度から整備が進められてきています。

これまでは、貝塚悪水路の改修工事を順次行ってきましたが、本年から沼の岸の浸食を防ぐ岸辺の護岸工事が着手されました。事業期間が延長されていますが、平成21年度までに完了予定で進められています。

（護岸の工事）



駒崎転作組合の法人が設立されました

駒崎地区において集落組織で水田転作の推進に取り組んでいる駒崎転作組合が、4月21日に法人化への設立総会が開催され、満場一致で組合法人として設立が決定されました。

これまで、組合員皆さんと春日部農林振興センター・農協・市等と何回となく勉強会などを重ね、平成19年から始まる経営安定対策の要件を満たすとともに、組合基盤の強化を図るため、全組合員の賛同をいただき設立が決定されたものです。

また、同総会で定款に定められた理事6名が選ばれ代表理事として岩崎昇理事が選任されました。

集落営農集団での法人化は埼玉県下で初めての取り組みです。これからも駒崎地区の耕地を守り、又法人として新たな取り組みに向けての期待がよせられています。

（設立総会開催状況）



田んぼの生きもの調査を行いました

本年も山ノ神沼周辺の田んぼの水路で、どのような魚などが生息しているかを調べる生きもの調査が行われました。7月10日の曇りがちの天気でしたが、蓮田北小学校の4年生2クラスの児童と、山ノ神沼を考える会の会員さん等多数の参加により、水路を網でしゃくったり、四つ手を仕掛けたりして皆さん楽しそうに、又真剣になって調査を行いました。調査の結果は、モツゴやドジョウ、ニホンアマガエルなどの他、たくさんの生きものの生息が確認出来ました。



（これは何という魚かな）